

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
国見町	国見町	27年度～31年度	27年度～31年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。34
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (平成31年度) A	実 績 (平成31年度) B	実績 /目標	
総人口	9,729	9,179	8,932	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口			%	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,931	2,220	1,867	-22.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	19.8%	24.2%	20.9%	25.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,182	2,543	2,623	87.5%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽等における汚水衛生未処理人口については、目標を達成することはできなかった。汲み取り及び単独処理浄化槽設置済みの場合、家屋の改築等なしに合併処理浄化槽への転換だけを行うということがほとんどないことが実情であり、合併処理浄化槽へ転換するメリットや、合併処理浄化槽の設置に係る補助についての広報が足りなかったことが原因であると考えられる。また、国見町では当初計画における総人口の見込みよりも実績の人数が大幅に減少しており、これも合併処理浄化槽における汚水衛生処理人口が目標値に届かなかった原因の一つではないかと思われる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和6年度まで

大幅な人口減少により、汚水衛生処理人口の増加を図ることは難しいため、汚水処理人口普及率の向上を目指す。
今後は、合併処理浄化槽へ転換するメリットや、合併処理浄化槽の設置に係る補助についての広報を強化し、汚水衛生未処理人口の削減を図りたい。
また、公共下水道整備区域にもかかわらず、汲み取り及び単独処理浄化槽を使用しているところについては、公共下水道への接続を呼びかけていきたい。

(都道府県知事の所見)

人口動態に注視し、汚水衛生処理人口の目標を精査するとともに、住民への普及啓発を行うなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。